

通常登校開始

コロナウイルス感染症の防止対策として休校、分散登校が続いていましたが、6月1日(月)から通常登校を開始しました。

学校再開後も手洗いの徹底、マスクの着用、校内の消毒、授業内容の工夫など感染防止対策を取りながら日常生活を取り戻してきています。

6月1日の朝、校長先生から学校再開について全校生徒に向けてお話がありました。今回はZoomというアプリケーションを使って別室から各クラスのスクリーンに配信する形がとられました。初めての試みだったため、一部で音声が聴こえないなどトラブルがありましたが、体育館で密集することなく、全生徒へメッセージが伝えられました。



久しぶりだからか、遅れを取り戻そうとしているせいか、授業がすごく早く感じます 3年女子

分散登校のままだ良かった・・・

3年男子

【配信に向けて試行錯誤】



【映し出された校長先生】



体験入部

6月3日(水)～5日(金)は部活動の体験入部期間でした。例年は4月でしたが、休校期間があったため、6月実施となりました。

どの部も、一人でも多くの新入部員を増やしたいと色々工夫をして説明をしていました。参加した1年生には、入りたい部活が決まっていた、早く活動したいと思っていた生徒や、複数の部活を体験してから決めようと思っていた生徒がいたと思いますが、それぞれ先輩方から説明をうけたり、実際に練習してみたりして楽しく参加できていたようです。



第1回「枝幸町のあゆみ」について知る 講師:枝幸町総務課総務グループ 副主幹 山上 毅 様
オホーツクミュージアムえさし 館 長 高島 孝宗 様

山上様からは、枝幸の歴史、枝幸・歌登の合併、町おこしの面白い取り組みなど、高島館長からは枝幸の遺跡、オホーツク文化、アイヌ語由来の枝幸の地名、枝幸高校の生徒が発掘した貴重な刀などについてご説明を頂きました。



← 資料はタブレットで

枝幸町内の出身なので、歌登について知ることができて良かったです。チュービングと流氷がまん大会はやってみたいと思いました。
1A 領毛

第2回「基幹産業」について知る ①水産業

講師:枝幸町水産商工課水産港湾グループ 主査 高橋 巨 様
枝幸漁業協同組合 工場長 今井 伸一 様
枝幸水産加工業協同組合 参事 谷口 和也 様
見学先:枝幸漁業共同組合 ほとて乾貝柱加工場
枝幸水産加工業協同組合 枝幸町水産鮮度保持・加工処理施設

まず、学校でホタテやカニなど枝幸の海産物や漁業の現状について学び、その後各施設へ見学に出発しました。生徒達はタブレットで写真やメモをとりながら工場長の話を真剣に聞いていました。冷凍室を見学した時には、-40℃の空間に驚きながらも楽しそうに体験していました。



・ホタテがアメリカや南米にまで輸出されていることを知った
・枝幸の水産業は沢山の人の努力の結晶だ
(見学終了後のワークシートより)



御礼

株式会社高木商店様よりマスク(50枚)、有限会社三浦書店様より消毒用ハンドジェル(500mlx24本)を寄贈していただきました。生徒が安心、安全に学校生活が送れるよう活用いたします。この度は誠にありがとうございました。

また、今年4月、多くの残雪に覆われた本校グラウンドを、鈴木重機工業様に重機で雪割りしていただくなどご協力いただきましたおかげで、今年の春も早く運動部がグラウンドを使用することができました。同社社長の鈴木直也様へ感謝の気持ちをサッカー部、陸上競技部、野球部部长が伝え、校長より感謝状をお贈りしました。



枝幸高校

検索

ホームページでは部活動や行事の様子など随時更新しています!